

## 臨床研究「頭頸部がん患者の放射線治療時口腔内ステントの有害事象軽減に関する検討」について

筑波大学附属病院歯科・口腔外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

頭頸部がん患者さんの放射線治療時に口腔内ステントを使用することにより、口腔粘膜炎を軽減させ、栄養状態の低下を抑制するなど有害事象の軽減を図ることが推測されています。そのため、口腔内ステントを使用した患者さんの有害事象の状態について調査することを目的としました。

### ② 研究対象者

2010年4月1日から2019年3月31日までに当院で頭頸部がん放射線治療のため歯科・口腔外科で口腔内ステントを作製した患者さん

### ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年12月31日まで

### ④ 研究の方法

頭頸部がん放射線治療のため口腔内ステントを作製した患者さんについて、年齢、性別、TNM分類、Stage分類、治療法、治療内容、照射部位、照射方法、有害事象等を診療録から後ろ向きに調査し、得られたデータを用いて統計解析を行ないます。

### ⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

血液、検査データ、診療記録等

### ⑥ 試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

なし

### ⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

山縣 憲司

筑波大学 医学医療系 臨床医学域 顎口腔外科学

准教授

### ⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

### ⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：歯科・口腔外科・山縣 憲司

電話・FAX：029-853-3870（平日9～17時）